

# リーダーズアクション2009

## 第47回全国スポーツ少年大会

### 基本方針

この「基本方針」は、全国スポーツ少年大会開催にあたっての、群馬県準備委員会・群馬県実行委員会の基本姿勢となるものである。

#### 【基本方針】

- 1 全国から集まるスポーツ少年団員及び指導者をおもてなしの精神と笑顔で迎え、自然豊かな群馬県での3泊4日の集団生活を通して、スポーツ少年団の意義である「スポーツを通じた青少年のこころとからだの育成」に寄与する。
- 2 本大会に参加した団員や指導者が、スポーツ活動や文化活動等を通して真に交流し、おもいやりの心で互いに接し合うことにより、友情の輪が大きく広がることを願う。
- 3 本大会を契機として、本県及び全国のスポーツ少年団活動のより一層の充実・飛躍を期する。

#### 【実施目標】

- 1 班編制や活動の工夫を通して全国の団員や指導者が互いの交流を深め友情を育む。
- 2 他人に感謝し、自ら学び、考え、主体的に行動できる団員を育成する。
- 3 自然に触れ、新しい体験と発見から感動できるリーダーを育成する。

#### 【大会スローガン】

『 上州から 結べ広がれ 友情の輪 』

#### 【大会参加目標】

- 1 全国の団員・指導者と交流を深め、たくさんの仲間をつくります。
- 2 代表団員として真剣に活動に取り組み、責任ある行動をします。
- 3 自然に触れ、新しい体験と発見からリーダーとしての自覚を高めます。

リーダーズアクション 2009  
第 47 回全国スポーツ少年大会開催要項  
大会スローガン「 上州から 結べ広がれ 友情の輪 」

1. 趣 旨

各都道府県代表の団員及び指導者参加のもと、集団生活を行い、スポーツ活動・文化学習活動・社会活動・交歓交流活動等を通して、青少年のこころとからだを育てるとともに、スポーツ少年団活動の一層の促進と、地域における活動の活性化を図る。

また、大会はリーダーの育成を考慮したスポーツ交歓交流大会である。

2. 主 催

財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団

財団法人群馬県体育協会 群馬県スポーツ少年団

3. 主 管

第 47 回全国スポーツ少年大会群馬県実行委員会

4. 後 援

文部科学省、群馬県、前橋市、高崎市、群馬県教育委員会、前橋市教育委員会、高崎市教育委員会、群馬テレビ、上毛新聞社、エフエム群馬、ラジオ高崎

5. 協 賛

財団法人ミズノスポーツ振興会

6. 協 力

財団法人スポーツ安全協会

7. 期 日

平成 21 年 8 月 1 日（土）～4 日（火） 3 泊 4 日

8. 会 場

会場 群馬県総合スポーツセンター ぐんまアリーナ他

〒371-0047 群馬県前橋市関根町 800

TEL : 027-234-5555 FAX : 027-234-5926

宿舎 独立行政法人国立青少年教育機構 国立赤城青少年交流の家

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山 27

TEL : 027-289-7224 FAX : 027-289-7226

## 9. 集合・解散の日時・場所・計画輸送

- (1) 集合日時・場所 8月1日(土) 11時30分までに 高崎駅東口へ集合  
→計画輸送(バス)により 12時30分までに 群馬県総合スポーツセンター  
「ぐんまアリーナ」へ集結  
(所要時間:約1時間)
- (2) 解散日時・場所 8月4日(火) 11時15分 国立赤城青少年交流の家  
→計画輸送(バス)により 13時30分までに 高崎駅東口で解散  
(所要時間:約1時間30分)  
高崎駅構内にてお土産購入等可能 → 各都道府県へ帰路

※ 計画輸送等の詳細については、参加申込締切後、各都道府県の利用交通機関、経路を確認した上で通知する。

## 10. 参加資格及び参加人員

### (1) 参加資格

参加団員及び指導者は、下記事項を満たす者で都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者とする。

#### ① 団員

- ア 大会開催前年度に団員登録をし、かつ大会開催年度も引き続き再登録している者で、開催年の4月1日現在、小学校4年生以上高校3年生相当の年齢の者。
- イ 原則として、運動適性テスト3級以上の者。
- ウ 集団生活に際し、規則正しい行動の取れる者。
- エ 大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会日程及びスポーツ活動に支障がない者。
- オ 保護者に大会参加の承諾を得たうえ、所属学校長に大会参加の届出を行った者。
- カ 大会の参加にあたり事前研修を受けた者。

#### ② 指導者

スポーツ少年団有資格指導者で、集団指導の能力に優れ、状況に応じた対応ができ、かつ大会運営に協力できる者。

### (2) 参加人員

各都道府県の代表団は1団とし、原則として、小学生4人(男2人、女2人)、中・高校生4人(男2人、女2人)の合計8人の団員と指導者1人の合計9人で構成することを基準とする。ただし、群馬県は2団とする。

## 11. 日程及び大会プログラム

- (1) 日程は別紙日程表による。
- (2) 参加者(団員・指導者)は、国立赤城青少年交流の家に宿泊し、次の活動を行う。  
スポーツ活動(SHIPS活動含む)  
文化活動  
交歓交流活動  
野外活動

※SHIPS スポーツ活動とは、走る・跳ぶ・投げるといった基礎的な運動能力をみることができるスポ

ーツ活動や、単一競技大会では味わえない各種ニュースポーツまたは、独自のルール・方法で行うことのできる創作スポーツなどを盛り込んだ活動のことである。

(3) SHIPS 活動は、交流班（生活班）対抗とする。詳細は主催者の指示に従うこと。

## 1 2 . 参加申込方法

- (1) 申込期限 平成 21 年 5 月 29 日（金）必着
- (2) 申込書 別紙所定の申込様式による  
各都道府県スポーツ少年団が、参加者をとりまとめ本部長名をもって申込み。
- (3) 申込書送付先及び送付部数  
所定の申込書を 2 部作成し、定められた期限までに、それぞれ 1 部を下記宛に送付する。
  - ① 送付先 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内  
(財) 日本体育協会 日本スポーツ少年団  
TEL03-3481-2222 FAX03-3481-2291
  - ② 送付先 〒371-0047 群馬県前橋市関根町 800 群馬県総合スポーツセンター内  
(財) 群馬県体育協会 群馬県スポーツ少年団  
全国スポーツ少年大会群馬県実行委員会  
TEL027-234-5555 FAX027-234-5926

## 1 3 . 経 費

- (1) 参加料 団員・指導者 1 人につき 12,000 円
- (2) 交通費 大会旅費基準により参加者の交通費を補助する。  
ただし、群馬県の参加者には支給しない。
- (3) 宿泊費等 大会期間中の宿泊費及び食費は、主催者が負担する。

## 1 4 . 服 装

- (1) 参加者に第 47 回全国スポーツ少年大会オリジナル帽子・T シャツを支給する。  
(開会式時に着用すること。)
- (2) スポーツ活動および野外活動時の服装を持参すること。なお、どの衣類にも所属都道府県名、氏名を明記しておくこと。

## 1 5 . 携行品

- (1) 個人携行品
  - ① 生活用品 : 健康保険証・室内用運動靴（開会式・SHIPS 活動・赤城宿舎で使用）・常備薬・タオル・筆記用具・洗面用具・着替え・健康カード
  - ② 交換用品 : 一人 5 0 0 円程度の民芸品（交歓交流活動用）
  - ③ 野外活動用品 : 野外用運動靴・長袖シャツ・長ズボン・雨ガッパ・軍手・ナップザック・タオル  
※水筒はスクイズボトルを群馬県実行委員会にて準備する。
- (2) 団体携行品
  - ① 都道府県スポーツ少年団旗・ポール・(三脚)【宅配便にて送付すること】
  - ② 都道府県団旗返送用 着払い(元払い) 記入済み 宅配表【①に同封すること】

#### 16. 傷害保険

大会期間中(前後の移動日を含む)(財)日本体育協会は、開催基準要項に基づき、参加者全員を被保険者とした傷害保険に加入する。

#### 17. その他

- (1) 参加者は、大会期間中全日程に参加し、早退その他の自由行動は認めない。
- (2) 食事については、大会1日目の夕食から最終日の昼食まで主催者で準備する。  
(大会1日目の昼食は各都道府県で対応する。)
- (3) 各都道府県は、参加者に対する事前研修を実施する。
- (4) 各都道府県は、あらかじめ所属学校長に参加の届けを出させること。
- (5) 大会参加のための乗車券等の手配は、早めに行うこと。
- (6) 各都道府県の指導者は、印鑑を持参すること。



この事業は、競輪の補助金を受けて開催します。

<http://ringring-keirin.jp>